

事業評価シート

事務事業名	一時保育事業	担当課名	教育総務課
総合計画の 主要施策名	児童福祉施設の充実	事業コード	3321

事業の目的	保護者の就労形態の多様化、疾病等による緊急保育等の一時的な保育需要に対応し、乳幼児の福祉の増進を図る。			
事業の内容	主に未入園の乳幼児を一時的に保育園で預かり保育する。			
事業の対象	保育の実施の対象とならない、就学前児童			
事業費	年度・区分	平成22年度決算	平成23年度決算	平成24年度予算
	金額	4,828 千円	5,405 千円	5,976 千円

事業の効果等	希望する全ての児童を引き受けることができ、保護者に代わる緊急的な子育てを全面的に支援している。			
実績・成果等 (数値)	平成22年度延べ利用者数	756人	平成23年度延べ利用者数	935人

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	すべての子育ての家庭が心にゆとりをもって子育てができるように、サービスを必要としている人の多様なニーズと利用しやすい体系を考慮しながらサービス提供しているところであり評価できる。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------